# **TOKUSHIMA INNOVATION HUB**

# 水耕大豆プロジェクト(水耕栽培大豆のシステム開発)

リーダー:徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部





チームメンバー:マルコメ株式会社、株式会社 *e* 環境、徳島県立農林水産総合技術支援センター

# ■ 背景

大豆は、日本の食文化に欠かせない味噌や醤油、豆腐や納豆等の食材 その一方で、国内の大豆自給率は わずか 6%程度 徳島県産大豆の収穫量は、沖縄に次ぐワースト2 (去年は 5 t 以下) さらに、有機大豆は国産大豆の中でも わずか1%、今後は就労者数の問題も 2050年以降は、世界的な タンパク不足 (プロテインクライシス) が懸念



# ■目的

- 大豆自給率と県産収穫量の向上を目的に、昨今の気候変動や害虫 被害に左右されない新しい<u>次世代型大豆栽培システム(水耕栽培)</u> を確立
- <u>県農林水産事業の発展と成長産業化</u>のため、豊富な水資源を活用 した新たな水耕大豆や加工品を開発



# ■ 活動内容

取組内容 徳島文理大学、マルコメ株式会社、株式会社 e 環境、徳島県 がそれぞれの強みを生かして 連携することで、<u>県特産品となる新たな水耕大豆や加工品の開発</u>を目指します。

# 生産(栽培条件、栽培システムの開発)

# 最適化

#### 徳島文理大学

•研究総括 (チームリーダー)

### 株式会社e環境

- ・液肥原料の探索
- ・液肥原料の探察・液肥開発



#### 量産化

マルコメ株式会社

# ・栽培システムの開発

- 偲島県
- ・液肥サンプルの分析
- ·候補地の探索



## 加工(商品化)

#### マルコメ株式会社

- 水耕大豆の性状検査、 アミノ酸分析、官能検査
- 大豆加工品の試作



### 徳島文理大学短期大学部

大豆加工品の試作

#### 徳島県

加工会社等の仲介

# 流诵•販売

#### 波及効果

国産品 自給率の向上

県特産品

# 技術の展望 発芽 栄養成長 生殖成長 登熟 成熟

## 農薬不使用





種まきから収穫までの完全オートメーション栽培

徳島の湧水を使った農薬不使用・県特産大豆